

GYS POT

39.02 - 39.04

2600 - 2700

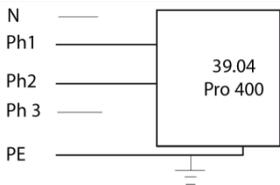
Pro 230 - Pro 400



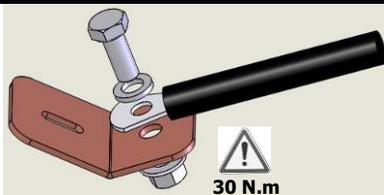
取扱説明書..... 1-8



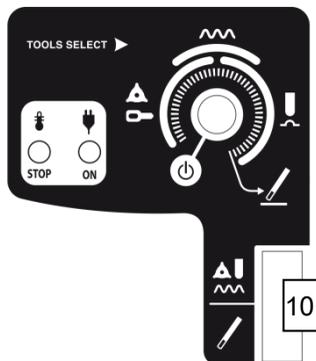
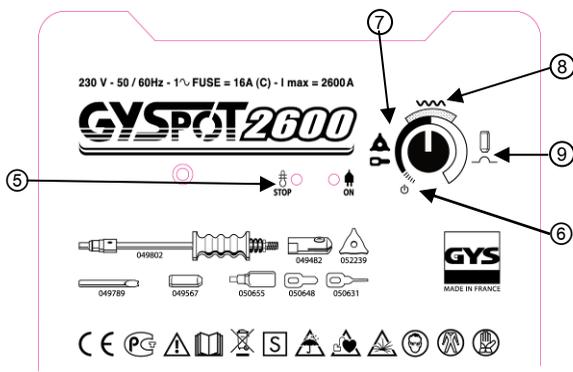
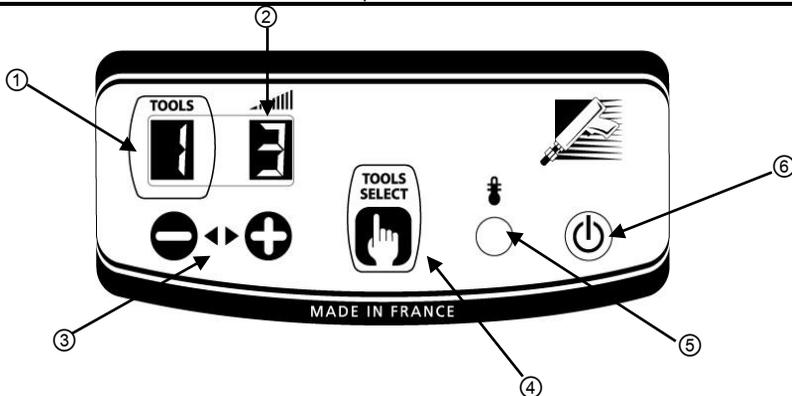
I



II



III

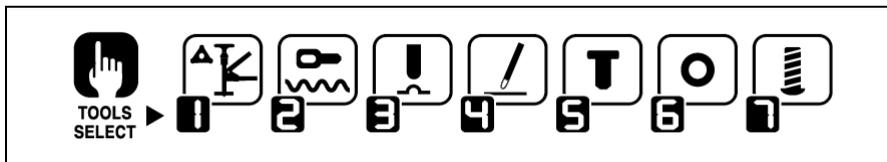


IV

(A)

レベル	L	1	2	3	4	5	6	7	8	9	H
鋼板	0,3mm	0,4mm	0,5mm	0,6mm	0,7mm	0,8mm	0,9mm	1mm	1,1mm	1,2mm	1,3mm

(B)



当社の製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を注意深くお読みください。また、お読みいただいた後は大切に保管し必要ときに再度お読みください。

本製品は自動車ボディワーク ショップにて、次の操作を遂行する様設計されています：

デントブラー、釘の溶接、リベット、リング、ピン、パンプやへこみの除去。本製品は金属部品の組立ての為に設計された機器ではありません。本製品付属品としてアースクランプ、ケーブル付きガン、消耗品アクセサリボックス、H07RNF 主要ケーブルが含まれています。

電源

- GYSPOT 39.02 / Pro 230 / 2600 / 2700 : 単相 230V 50Hz 16A サーキットブレーカーDカーブタイプ 16A (フューズタイプ aM もしくは GYSPOT2600 には Cカーブタイプ)

- GYSPOT 39.04 / Pro 400 : 2 相 400V 50Hz Ph1(1)、Ph2(2)及びアース(PE)使用(2 ページの図 I 参照)

サーキットブレーカーDカーブタイプ 16A、aM フューズタイプを使用してください。

注意：ブレーカーが落ちた場合は、正しいヒューズと適切な回路ブレーカーが使用されているか確認をしてください。

- 本機はクラス A 機器に認定されており産業目的での使用を前提として設計されています。尚、低電圧供給システムによって提供される住宅内での使用には適していません。
- 警告：本機材料は IEC61000-12 に準拠していません。
- 低電圧主電源に接続する場合はユーザの責任下で接続を確認してから行って下さい。必要に応じて配電システムの業者にお問い合わせください。

操作と設定 (2 ページの図 III)

A- Gyspot 39.02 / 39.04 / Pro 230 / Pro 400

✓ 本機を適切な条件下の電源へ接続します。

✓ ガンを接続します。

注意：Pro 230 と Pro 400 には、電源コネクタに加えて、トーチトリガーを指令するコネクタがあります。

- トリガーを使用する場合は、後者を接続します

- 自動でマシンを起動・使用する場合は、接続を外してください (操作のページを参照)

✓ « on/off » キー(⑥)を押します。

✓ 数秒後に電源が入り、本機のディスプレイが以下の表示をします。

- ① ツール, n°1 デフォルト, (スター型溶接又はデントブラークランプ)
- ② パワーレベル, n°5 デフォルト, (0.8mm 厚鋼板の設定)

✓ パワーレベルを変更するには+ 又は - キー (③)を押してください。これらいずれかのキーを押したままの状態になるとパワーレベルが自動的にスクロールします。

✓ 使用可能なパワーレベルがそれぞれの厚さの鋼板の矯正を可能にします (図 IV-A)

✓ 使用するツールを変更するには+ 又は - キー (④)を押してください。

ツールインジケータが 5 秒間点滅します。この間+または - キー (③) を押すことにより、ツール番号を変更することができます。

選択可能なツール(図 IV-B)

- | | |
|-------------------------------------|----------------------------|
| <p>1 スターハンマー矯正
又はデントブラークランプ</p> | <p>5 側面リベット溶接</p> |
| <p>2 波線ワイヤー及びリング矯正</p> | <p>6 車体修理用リング溶接</p> |
| <p>3 専用銅チップによる凹み修理</p> | <p>7 車体修理とビーム接続用スタッド溶接</p> |
| <p>4 焼き戻し用カーボン電極</p> | |

B- Gyspot 2600 / 2700

- ✓ 本機を適切な条件下の電源へ接続します。
- ✓ ボテンショメーターで装置を始動させます。ボテンショメーターを "0" にするとスタンバイモードになります。

(6)

- ✓ ボテンショメーターを使用してスタートモードを選択します。
 - エリア 6(左): スター又はリングを使用した引張り作業
 - エリア 7(上): 湾曲部分に適した波型ワイヤー溶接
 - エリア 8(右): 専用銅チップ使用のデントブラー作業
- ✓ パワーレベルを変更するには、ボテンショメータを回転させます。

操作について**始動****Gyspot Pro 230 / Pro 400**

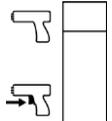
Gyspot Pro 230 と Pro 400 には 2 種類の設定があります。

- トリガーを使用するマニュアルモード(主電源及びコマンドコネクターを接続します)。
- オートマチックモードは下記の記述を参照してください。(主電源のみ接続して下さい)

マニュアルモードでは主電源及びトリガーコマンドコネクターを接続します。

オートマチックモードが無効状態になります。

トリガーに圧力を加えるとアークが形成されます。スイッチを使用してトリガーをアクティブ化または非アクティブ化することが出来ます。

**Gyspot 39.02 / 39.04 / 2600 / pro 230 / 400 - オートマチック**

当マシンは溶接アークを自動的に作り出します。自動的に電気接触を検出し溶接アークを 1 秒未満で生成します。新たなアークを作成するには、少なくとも 1/2 秒間ガンの先端との接触を離し、別のアークを形成するために再び接触させます。

Gyspot 2700

当マシンは手動操作のトリガー付きガンが装備されています。スイッチ使用により"グラファイト・ペンシル"機能をアクティブ化させることが出来ます。(ノブ 10)

ボテンショメータは、ノブ 10 の位置に応じて 2 種類のアプリケーションに対応します。一つ目はグラファイト・ペンシル機能で二つ目がその他のツールです。

始動と同時に黄色のライトで"STOP"の表示が点滅(毎0.5秒)した場合、ガンのトリガーが押された状態になっているか、もしくはガンケーブルの故障が疑われます。

操作方法

以下の手順に従ってください。

- ✓ マシンのアースクランプを鋼板に接続し、以下の手順に従ってください。
 - アースクランプ接続地点と溶接箇所間の距離は出来る限り短くしてください。
 - アースクランプを別のパーツに接続しないでください。
(例:リアウイングの溶接時にアースをドアに接続しないでください)
 - アース接続地点はあらかじめ塗料などを取り除いてから接続してください。
- ✓ 溶接作業箇所の下処理を行い、表面に塗料などが無い状態にして下さい。
- ✓ 使用するツールをガン先端に取り付け、ナットをしっかりと締めて下さい。
- ✓ ツールとパワーレベルを選択してください("操作について"参照)。
- ✓ 鋼板とガン先端のツールを接触させてください。
- ✓ 溶接アークを生成します。

注意:より高品質な作業の為に付属品のアースケーブルとガンを
使用されることを推奨します。

熱保護

本機器は、過熱を防ぐために自動熱保護システムを備えています。熱保護インジケータが点灯すると、一旦冷却の為に使用を中断してください。

メンテナンス

- 修理作業を開始する前にあらかじめ電源コードを外し、内部が完全に停止していることを確認してください。(感電の恐れがあり危険です)
- 点検・修理等は有資格者が行ってください。
- スチールカバーを年に2・3回外し、埃を取り除いてください。同時に各パーツの電気配線が正しくインストールされているか有資格者が点検してください。
- 定期的に電線の状態を点検してください。もし破損等がありましたら販売店アフターサービス、または有資格者が取り替えてください。

安全にご使用いただくために

スポット溶接には過大な危険が伴い、時に致命的な傷害につながる可能性があります。

作業者自身と周囲の人の保護の為に下記の警告を厳守してください。

アーク光線	EN 169 か EN 379 に準拠した(または同等品)フィルターを搭載しているヘルメットを着用してください。
雨、スチーム、湿気	作業エリアは清潔に保ち(汚染度 ≤ 3) 本機は平らな場所に置き、溶接する鋼板から最短でも1メートルは離れた場所に置いてください。雨や雪が吹き込まないようにしてください。
感電の危険	本機は必ずアースを設置した状態で使用してください。電流通過箇所を直接手で触れないで下さい。電力供給が本機の条件に適合しているか確認してください。
落下	持ち運びの際には細心の注意を払い、人や物の上に落とさないように注意してください。
火傷の危険	防火服または保護服を着用してください。(綿、ジーンズ推奨) 皮手袋・保護エプロンを付けてください。
火災の危険	同環境内のすべての人員に保護服とヘルメット着用を促し、適切な距離を保ち、アークを肉眼で見ないように徹底してください。 周囲の人を保護する為に防火壁を使用してください。
煙	すべての可燃性物質を作業エリアから取り除いてください。可燃性ガスの近くで作業を行わないでください。
その他注意点	溶接作業時は以下の状況にあることから： -感電のリスクが高まる状況 -換気が十分に行き届かないスペース -可燃性または爆発性物質の存在下
注意点	専門家の監督下で事前に点検・評価される必要があります。さらに常に緊急事態の場合に介入する訓練を受けた人員の監視下で実施される必要があります。 技術仕様「IEC 62081」の説明に従って、技術的保護手段をとる必要があります。 高所での切断作業は特別な安全装置を伴っていない限り行わないでください。

GYS は次の状況で機械を使用した結果として、人や器具へ損害を及ぼした場合について責任を負うことはできません。

- 安全要素が変更し得る製品改造
- このマニュアルに書かれた安全勧告を遵守していない場合
- 製品の仕様の変更
- メーカーによって指定されていない付属品の使用
- マシンが使用される国または州に固有の規制が守られていない場合

**GYSPOT****39.02 - 39.04 - 2600 - 2700
Pro 230 - Pro 400**

ペースメーカーをご使用中の方は、本機を使用する前に医師にご相談ください。
パイプの詰まりを取り除くために当溶接機を使用しないでください。
ガスポンベの取り扱いには細心の注意を持って行って下さい。
ガスポンベ本体やバルブに損傷が付くと大変危険です。

適合宣言書

GYS は、GYSPOT39.02, 39.04, Pro 230, Pro 400, 2600 及び 2700 が次の欧州指令に一致することを認証します。

- 低電圧指令 2006/95/CE-12/12/2006
- CEM 指令 2004/108/CE-15/12/2004

また、下記の整合規格に準拠しています：

- EN 62135-1
- EN 62135-2

CE マーキングは 2017 年 3 月に取得されました。

2017 年 7 月 1 日

GYS

134 BD des Loges
53941 Saint Berthevin

Nicolas BOUYGUES

最高経営責任者

Nicolas Bouygues

ICÔNES / アイコン

A	Ampères アンペア
V	Volt ボルト
Hz	Hertz ヘルツ
S	Convient au soudage dans un environnement avec risque accru de choc électrique. La source de courant elle-même ne doit toutefois pas être placée dans de tels locaux. 電気ショックのリスク増加環境での溶接に適応する機器ではありますが、そのような場所に配置することは避けてください。
IP 21	Protégé contre l'accès aux parties dangereuses avec un doigt, et contre les chutes verticales de gouttes d'eau 雨や湿気から保護されており、接触による危険防止対策がとられています。
U1n	Tension nominale d'alimentation 定格電源電圧
Sp	Puissance permanente 常時電源
S50	Puissance à 50% du facteur de marche 電力 50%時の使用率
U20	Tension alternative assignée à vide 空の状況下での出力電圧
I2cc	Courant secondaire en court-circuit 短絡二次電流
CE	Appareil conforme aux directives européennes 欧州指令に準拠しています。
CCC	Marque de conformité CCC (Certification obligatoire pour la Chine) 中国の安全基準に準拠しています。
EAC	Marque de conformité EAC (Communauté économique Eurasienne) EAC スタンドに準拠しています。
	Risque de perturbation du fonctionnement des stimulateurs cardiaques à proximité de l'appareil 機器の近くでは電子医療機器(主にペースメーカー)に影響を及ぼす可能性があります。
	L'arc électrique produit des rayons dangereux pour les yeux et la peau (protégez-vous !) 溶接の際は必ず目、手、肌を保護する適切な保護服を着用してください。
	Pour usage intérieur, ne pas exposer à la pluie 屋外では使用しないでください。湿った/濡れた環境では使用しないでください。
	Produit faisant l'objet d'une collecte sélective- Ne pas jeter dans une poubelle domestique 一般ごみとして放棄せず、分別収集してください。
	Attention ! Lire le manuel d'instruction avant utilisation 注意：使用前に取扱説明書をお読みください。
	Attention, souder peut déclencher un feu ou une explosion. 注意：溶接には火災や爆発の危険が伴います。